

令和6年度 いわき市立錦中学校 経営・運営ビジョン

〈目指す生徒像〉

- 明るく元気で心がこもった挨拶ができる生徒
- きれいにしようという気持ちをもって、無言清掃ができる生徒
- 基本的な学習習慣が身につく、知的好奇心・探究心をもって自ら学習に取り組むことができる生徒
- 責任と思いやりの心をもって他者のために行動できる生徒

教育目標

- 進んで学習に励む生徒
- 思いやりのある心豊かな生徒
- 健康で根気強い生徒

～錦中生徒会スローガン：未来の自分のために～

〈目指す教師像〉

- 一人一人の生徒理解に努め、生徒の良さを見だし伸ばせる教師
- 組織の一員としての自覚を持ち、自己の目標達成に向けて具体的な手立てを実践し、結果を出すことができる教師
- 常に自己研鑽と研修に励み、創意工夫・改善のサイクルを大切にする教師
- 法を遵守し、教職員としての誇り・使命感を持ち、日々の教育活動に邁進する教師

学校目標（目指す学校）

- 生徒一人一人が自己有用感を感じ、未来の自分のため自己実現を目指して生き生きと活動する学校
- 全教職員のチームワークと英知と情熱で、創意と工夫に満ちた魅力ある教育活動を実践する学校
- 保護者や家族、地域住民や社会から信頼される学校

確かな学力の定着

- 1 授業のめあて設定と、学習のまとめの2点を確実にやる。
- ② 基礎・基本の確実な定着と、下位生徒に重点を置いた支援
- 3 少人数学級を生かし、個に応じた指導と小集団指導の充実
- ④ キャリア教育を基盤とした、内発的動機の喚起に努める。
- ⑤ 教師の授業力向上
 - ・現職教育の充実 ・一人一授業
 - ・授業スタンダードの積極的活用
- 6 活用力育成シートを活用する。
- 7 保護者と連携し家庭学習習慣を定着させる。
 - ・家庭学習スタンダードの活用
- 8 「朝の読書」を推進する。
- ⑨ 錦小、錦東小との実効ある連携を推進する。
 - ・相互授業参観 ・密な情報交換

豊かな心と社会性の育成

- ① 錦中学校に、また、自分に誇りを持てる生徒を育てる。
 - ・自己肯定感・自己有用感の育成
- ② 自ら気づき、考え、行動できる生徒を育てる。
 - ・望ましい人間関係づくり（学級活動）
 - ・心のこもったあいさつ、心をこめた無言清掃ができる生徒
 - ・相手を思いやり、行動できる生徒
- 3 規範意識を持ち、集団生活のルールを尊重できる生徒を育てる。
 - ・積極的生徒指導の推進、いじめ根絶
- ④ 特別活動（生徒会活動・行事・部活動）の活性化と充実を図る。
 - ・主体性・自主性の伸長、リーダー育成
 - ・学校生活に潤いと感動の演出
- 5 道徳教育の充実
- 6 ボランティア活動への参加

健康・安全教育の充実

- ① 保健・安全指導の充実を図る。
 - ・思春期講座（性教育）
 - ・薬物乱用防止教室 ・食育教育
 - ・交通安全教室 ・情報モラル教育
 - ・防災減災教育・放射線教育等
- ② 望ましい人間関係づくりの推進、いじめの未然防止に努める。
 - ・きめ細かな指導と迅速な対応
 - ・不登校生徒（家庭）への対応
 - ・定期的調査、アンケートの実施
 - ・学校いじめ防止基本方針による組織的対応
 - ・エンカウンター、アサーション、ソーシャルスキル
- 3 教育相談の充実を図る。
 - ・二者面談 ・三者懇談 ・SC相談
 - ・家庭訪問、個別面談
- 4 自己健康管理意識を高める。
 - ・基礎体力（特に持久力）の向上

開かれた学校の実現

- ① 学校、家庭、地域の連携・協力体制を確立する。
 - ・学校だより、学年・学級通信、ホームページ等による積極的情報発信（双方向による情報発信）
 - ・家庭での望ましい生活習慣の確立要請
 - ・関係機関との連携
 - 公民館・児相・地域支援C
 - 家庭相談員・民生児童委員
- 2 学校行事・教育活動の積極的な公開を推進する。
- ③ 無理のないPTA活動の展開と、家庭との連携
 - ・保護者との信頼関係確立
- 4 学校評価を学校運営、教育活動に生かす。
 - ・自己評価と学校関係者評価の公表と改善方策の策定

○数字の項目とアンダーラインは令和6年度重点項目